# からしだね

発行・カトリック水巻教会
編集・広報委員会
遠賀郡水巻町頃末南１丁目 35-3
〒807-0025
TEL 093(201)0680 FAX(201)7354
第 336 号

ホームページアドレス　http://mizumaki-church.sakura.ne.jp


## 「 励 ま し の 後 書 き 」

マヘル神父

からしだね１月号～５月号に渡っての結びとして、励ましの後書きをお届します。「朝 20 分、夕方 20 分」を主と共に過ごす必要性と有益性を示す幾つかの理由を、この記事の結びとしてあげる事に致しましょう。

**(1)欠点減らし**　誰にでもありそうな、いくつかのいらだたしい習慣になった欠点や弱みがあります。その例をあげると、人を批判する癖、短気を起こしたり、かっとなったり、きつい言葉を喋ったり、恨みを抱いたり、憂つになったりしている等、こういう欠点を改めようといくら決心しても改めることが出来そうもありません。このような欠点と弱みによって、自分と人と神との平和が乱れてきます。だが、観想祈祷の沈黙と自己明け渡しと言う誠実さのお蔭で、こう言う欠点と弱みが、次第に減っていくことが分かります。

≪例えば、罪を告白しても、霊的なことに毎日過ごしても、罪の根と土壌はいくつも残存しているものの、観想祈祷によって、この根と土壌が干上がってしまいます。≫

**(2)共同体つくり**　観想祈祷によって緊張が大いに緩和され神経過敏症も癒されます。特に共同体の一員として生活し、兄弟からの要求に備えて、御用を待つ必要のある方々は、なおさらのことです。度々対話するよりも、むしろ観想的な祈りの方が毎日の付き合いに一役をかっています。無論、対話も大切ですが、そこでは、どうしても、いわゆる問題点を強調し過ぎる傾向があります。これに対して、祈っている時には、却って、愛と平和を求める目的の方が、すべて他の問題点を抑えてしまいます。例えば、辛い決断を迫られていても、強い手段を取らずに、事を済ませることが出来ます。

**(3)生活リズム**　リズムが必要です。目覚めと睡眠、働きと休み、食物の摂取と消化の日常生活のそれぞれのリズムが大切です。クリスチャンとしての、平均の取れた人間らしい生活を送る為には、「魂の癒し」を求めて愛の内に落ち着くことは、不可欠の「行事」だと思われます。

**(4)新しい永遠の愛の契り**　ある信者は若い時、口頭祈祷か、黙想の祈りをしていましたが、忙しくなると個人的祈りがだんだん出来なくなってきました。最も、個人的、充実し


ホルヘ神学生の自己紹介・・・２・３面
北村神父初ミサ・・・・・・・・・・３面
小教区委員会・・・・・・・・・・・４面
聖書の分かち合い・・・・・・・・・５面
今月の聖人・・・・・・・・・・・・５面
パウロの旅・・・・・・・・・・・・６面
教会学校のページ・・・・・・・・・７面
お知らせ・幼稚園からのお知らせ・８面

た祈りの生活に戻る機会を歓迎するに違いありません。観想祈祷について言うべき事を言い尽くし、成すべきことをなし、とどのつまり、私達一人一人が、主と聖約を結ぶようにと、私達に対しての主の挑戦です。この聖なる契りの外的しるしは、則ち「朝２０分、夕方２０分」の祈りになっています。ここで私達は、我が身も心も主に明け渡します。主もまた、ご自身を私達に与えてくださいます。この契りは、洗礼の約束の熟した実であって、主と主のみ、民の間に結ばれた新しい契約のユーカリスチアを救う毎に祝われ更新される契りです。

## ホルヘ神学生の自己紹介

はじめまして、ホルヘ・マヌエル・マシアス・ラミレスと申します。

埼玉教区の神学生であり、日本カトリック神学院の福岡キャンパスで神学科１年生養成を受けています。この度、水巻カトリック教会で司牧実習することになりました。小さくて綺麗で、こんなに立派な教会へ来ると思いませんでした。私から教えることより皆様に学ぶことの方が多いと思います。

私はハリスコ州の首都グアダラハラと言うメキシコで二番目に大きな町で生まれ育ちました。メキシコは北アメリカの国一つです。北の方にアメリカ、南の方にグアテマラと国境を接しています。スペイン語の他、昔の言葉マヤ語やアステカの言葉など話す人もいます。ハリスコ州はテキーラとマリアチで有名です。

世界の国でカトリック人口は、メキシコが２番目です。1531 年 12 月９～12 日にマリア様がメキシコシティーに現れたのでカトリックの信仰は早く広まりました。今は、国民の 88%ぐらいがカトリックです。

私の家族は、大家族で、８人兄弟の中で４番目です。生後、２ヶ月で洗礼を受け、その１ヶ月後堅信を受けました。８歳の時から「40 歳で優しい顔で、ボロボロの茶色の車に乗って５つ教会を担当して、若者と子ども達に大事に信仰を育って頂いた」当時の主任司祭のような司祭に成りたかったのです。そこで、メキシコのグアダルペ宣教会の小神学校に入りました。素晴らしい司祭の影響を受けて良かったと思います。趣味は、勉強、祈り、サッカーと熱帯魚ですが、日本へ来てから盆栽を作り始めました。

メキシコでは日本について、忍者、侍、芸者、寿司、盆栽しか分かりません。2009 年

12 月 5 日 7 時に日本の成田空港に着きましたが、飛行機を降りて、周りをぐるぐる見渡しましたが、侍、忍者、芸者は居ません。去年、神学院の近くの “サミット” と言う店で盆栽を見て、木の形が可愛くて買いました。以降、自分でミニ盆栽を作る事にしました。

今後、一年間、聖霊に導きによって神様の神秘を深めながら、皆様と共に水巻教会のために働きます。

皆様どうぞよろしく御願いします。

## ヨハネ・マリア・ヴィアンネ北村神父、水巻教会初ミサ

５月３日（日）、2011 年神学科 1 年生の時、水巻教会で司牧実習をされた北村神父様（名古屋教区）の初ミサがありました。叙階以降、主日のミサはこれで 2 回目だそうで、この日の福音は,「私はぶどうの木、あなた方はその枝」でした。

神父様の神学院生活は決して順風満帆とは言えず、進級差し止めになりそうなこともあったそうです。『キリストにつながっていたいという思いで叙階の恵みに導かれた。目に見えないキリストにつながると、日常で出会う人を愛するものに変えて受け入れることが出来る』と言われました。しかし叙階は通過点に過ぎず、『これからは、福音の言葉が人のこころに伝わるように努めていきたい。6 月からの任地、名古屋のカトリック東山教会では、近くに動物園があるので心を休ませたい』そうです。

当日のミサとお祝い会の出席は、連休中の日曜日で参加人数が読めない心配もあった様ですが、ミサ後のお祝い会には、70 人強の参加がありました。タケノコやフキ入りのちらし寿司、ぜんざい、唐揚げ、サラダ、フキ・タケノコの煮物で心づくしのお昼を差し上げることが出来ました。「キリストはぶどうの木」を皆で歌ってお開きにしました。神父様は、お祝い会の後、名古屋へ戻られました。土曜日と日曜日早朝から、14～15 名の方に調理・準備をして頂きました。フキ、タケノコ、お米を寄付して下さった方ありがとうございました。（矢田）

# 委　員　会　等　報　告　2015 年５月分

## ５月度小教区委員会　　５月 17 日

### １．先月の行事報告

●納骨堂利用者集会　４月 26 日（日）
●北村神父初ミサ　　５月３日（日）

### ２．これからの活動予定

●信徒総会　６月 14 日（日）ミサ後
●ラバルタ神父記念祭(追悼ミサ)
　６月 14 日(日)　15:00～　小倉教会
●大人の日曜学校　６月 21 日（日）

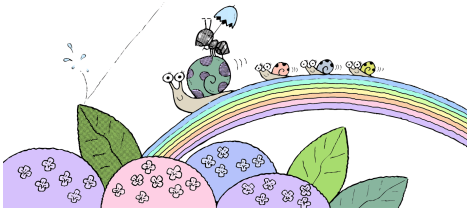
### ３．議題

＜議事資料に掲載された文言・項目＞
◇信徒総会の議題、駐車場献金について廃止について、
◇駐車場献金備蓄の返却について

＜議事内容＞
　◎印＝総論、小教区委員会の限りで合意
　・印＝地区委員の意見、神父様の意見
◎まず、「広報委員会編集による各地区、地区集会による意見列挙・集約」を確認した。
◎購入費用は、賃貸費用の４０年分にあたり、常識的に購入は断念する方向。
◎駐車場(購入を目的とする)献金の中止で、ほぼ合意する。多くの地区では、駐車場献金（備蓄）の返却を求める声が見当たらなかった。
・（芦屋、中間の意見を汲んで）駐車借地料等のための駐車場使用者（受益者）の少額献金はどうか。小箱に入れる等。これは、駐車場購入の献金廃止とは別の話。
冒頭：委員長：駐車場献金の備蓄について、返却を求める人には返却を行うことも。
・（高須）Ｈ９年の総会の記録からすると、駐車場（購入）基金は受益者負担として厳しく求められた。購入目標がなくなれば（返却希望者に対して）返却すべき。
・駐車場利用者集会は開くべきだ。返却には反対する。過去に、駐車場基金の集金はある方の尽力であった時期もある。
◎駐車場献金の廃止→総会で決定する
◎営繕献金を新設する。ほぼ了承。
委員長：営繕献金の額を、500 円を目処とし、総会で決定する。
・一口 500 円とはっきりすべきだ。
・営繕献金の額は決めない方がよい。
・財政的に献金を部分・部分に分けることに反対したい。
◎総会で、駐車場献金、（新設）営繕献金について議題にする。

### ４．その他、報告

●教区発行のハンドブックの発行が遅滞し、予定が決定できなかった。
●巡礼旅行先　山口ザビエル教会（決定）
●ファミリーキャンプ　垣生公園はどうか。



## 聖書グループ紹介　「聖書の集い」　（現在の名称は「聖書の分かち合い」）

私がこの会に誘われ、参加を初めて早くも２年間が経ちました。私がこの会に来始めたいきさつを少し話しましょう。

移民として小学生の頃、ブラジルに渡り、約 20 年を過ごしました。ブラジルと言えば、皆さんが、ご存知のサンバ、コーヒー、サッカー、そして国民の約 95%がクリスチャンです。その中で、誰もから何回となく、洗礼を受けなさいと誘われました。私の姉妹は、皆、洗礼を受けています。私はなぜか、心が受け入れませんでした。友達から、洗礼を受けないと人間として扱ってもらえないとまで言われたこともありましたが、それでも心は動きませんでした。そして、日本に帰り、30 年間、妻からせがまれ、「教会で結婚式を挙げないと、天国に行けないよ」、と毎日のように言われて、やっと私の心が動きました。

その心が動くのを手助けしてくれたのが、「聖書の集い」の人たちでした。信仰の道に入ると決めてから、私達 30 年目の２回目の結婚式の時、ご御堂の入口に達した時、体全体に何かが走りました。その後の感動、ときめき、感激。あとからあとから、こみ上げてくる物があり、自分で止めることが出来ませんでした。涙・涙、男泣きしました。

その時、全然、恥ずかしいとは思わず、思い切り泣きました。今、思い返せば、あの時の涙の意味が、分かった様な気がします。とにかく何もかも。聖書の集いの人たちのおかげです。　感謝感謝・・・。私ごとばかり書いて申し訳ありません。

とにかく、皆さん、一度来てみませんか？　皆、いい人達ばかりです。肩のちからを抜いて、聖書について、語り合うのもいいものですよ。心からお待ちしております。

毎週水曜日 19 時 30 分から 21 時までです。　　（中間地区　小林）

今月の聖人

## １日　聖ユスチノ殉教者　　103 年ごろ-165 年ごろ

ユスチノは、パレスチナのネアポリスに生まれた。若いころから哲学の勉強をし、ストア、ピタゴラス、プラトンなど多くの学派の研究を行った。その後、ある老人との出会いによって、聖書を読み祈ることを知り、30 歳のときに洗礼を受けた。そして、キリストの教えを最高の哲学、最高の道徳として実践し、模範的な信仰生活をして、小アジアやギリシャの町を遊説した。

時のローマ皇帝アントニーノのキリスト教徒迫害に際しても、公に信仰を宣言した。そして、彼の書いた護教書がローマの役人から嫌疑をかけられ、ユスチノは逮捕され殉教した。

ユスチノによれば、「世界にあるすべての真理はただひとつの源泉、キリストから出ている。キリスト教は、永遠の真理そのものであり、すべての哲学や学問の完成である」。彼は、キリスト教徒最初の偉大な哲学者といわれる。

## パウロの歩いた道　　番外(勉強を始めたきっかけとなった人の死)

私が聖パウロについて勉強しようと思ったのは 15 年前のトルコへの旅でした。今も友人たちと続けている旧約聖書の勉強会で聖地巡礼をしようと話し合っていたとき、指導に来ていた広島の肥塚神父から「聖パウロの歩いた道を見にトルコへ行きませんか」という誘いを受けてトルコへ出かけました。広島と北九州の人たちで組んだ巡礼旅行でした。

最初にイスタンブール空港に着いて、バスでイスタンブール(昔の名前はコンスタンチンノーブル)に入ったのですが、翌日に見に行った市内の各所にオスマン帝国に 400 年間痛めつけられたキリスト教の遺跡が、モザイク画などで見事に残っていたのには驚きでした。

その後国内線で中部に移動してから本格的な旅になったのですが、最初に行ったシリアのアンティオキアでは、聖書に出てくる人物の名前が次々に出てくるのです。聖書に出てくる聖人が本当にいたことをここで実感して感激したものです。この旅を企画したのは、千葉県松戸市で巡礼専門の旅行社をしていたＫさんでした。

この人は、早稲田大学を卒業後、聖書の勉強をしてみたいとイスラエルに留学した人でした。留学の最初はキブツという協同農場に入り、午前中は作業をして午後はヘブライ語を勉強したそうです。その後ヘブライ大学に入学し、アルバイトをしながらラビについて聖書を学びました。数年後、日本から留学生している女性と現地で学生結婚をしましたが、卒業後も残って、いろいろな仕事をしながら現地をつぶさに見て歩き、イスラエルのガイドの資格も取って 11 年後に帰国して巡礼の旅の旅行社を開業しました。

11 年間、現地を見て聖書の勉強をしてきた人なので、聖書の隅々まで学者並みに詳しく、その上、イスラエルだけでなく周辺の国や地域を良く知っていて、彼のガイドでギリシャ・マルタ・シチリア・ローマ・イスラエルとパウロの旅を続けて彼から多くを学びました。

キリスト教徒ではない聖書学者は多いという話を聞いたことがありますが、このように聖書を勉強しながら彼もクリスチャンではありませんでした。しかし京都教区の田中司教様を案内している途中で、司教様から「もういいだろう洗礼を受けなさい」と言われて、旅の途中で洗礼を受けたそうです。洗礼名は「ナタナエル」でした。彼に言わせると、カナのナタナエルは大酒飲みであって自分と同じだと言うのです。とにかく酒が好きで旅の途中でも私と一緒によく飲みました。

数年前から体調がおかしいため、エルサレム生まれの息子を後継者にするため助手にして巡礼に出ていましたが、昨年秋に体調を崩し 12 月に亡くなりました。

５月 11 日からＫさんの事務所のイスラエル巡礼が出発しました。今回は広島の肥塚神父が同行し旅の途中で彼の追悼をすることになりました。この旅には飲み友だちの私も一緒に行こうと神父から何度も誘われましたが、どうしても私は行けませんでしたので、追悼の時イスラエルの地に、彼が好きだった白ワインを一緒に流して追悼をして欲しいと肥塚神父に頼みました。彼に感謝し冥福を祈りたいと思います。　　(岩本)

# 教 会 学 校 の ペ ー ジ

## 《高学年クラス》

4月２６日　　出席者：野田明日美さん

高学年クラスでは、戦国時代の代表的なキリシタン大名高山右近の DVD を見て、その生涯を学びました。

高山右近を見ての感想　　野田明日美

高山右近は、羽目をはずさない、とても真面目な人物で、秀吉をはじめとする多くの武将がそのことを褒めたたえる証言や数々のエピソードが残されているそうです。そして、ルイス・フロイトという人の「日本史」によると、高槻城下で、ある村人が亡くなったとき、当時は身分の低い人の仕事だった棺桶を担ぐ仕事を率先して引き受け、領民を感動させたと書いてあるそうです。

高山右近は自分の財産をとるか、信仰をとるかで、信仰を選んだそうです。

私は、信仰をとった高山右近さんは、とてもすごい人だと思いました。私もそのような人になりたいと思いました。

5月１０日　　出席者：野田明日美さん

ミサでの福音(ヨハネによる福音１５章９～１７)を再読し、イエス様の最大の掟「互いに愛し合いなさい」について考えました。

イエス様は上からの立場ではなく、私たちと同じ位置に立ち友として愛してくださいました。

また冊子「こじか」より、イエス様を育てるお父さんとしての役目を担ったヨゼフについて学びました。働くお父さんとしてのヨゼフの姿が分かりやすく書かれてありました。

## 《初聖体クラス》

4月２６日　出席者:永山楓海さん･山田蓮さん

祈り(主の祈り、ｱﾞｪ･ﾏﾘｱの祈り、栄唱、回心の祈り、使徒信条)をした後、初聖体のテキスト「はじめに」を勉強しました。

ミサ中の鈴の音の意味を話し合いました。

5月１０日　出席者：山田蓮さん

祈り(主の祈り、ｱﾞｪ･ﾏﾘｱの祈り、栄唱、回心の祈り、使徒信条)をした後、初聖体のテキスト「はじめに」の復習をし、「かみさま」「かみさまとわたしたち」の勉強をしました。

# ６月 おしらせ

## ★信徒総会★

信徒総会の開催が決定しました。

日　時：６月１４日(日)　ミサ後

是非、信徒の皆様の参加をお願いします。

## ★特別寄付★

吉田地区の石川代津男様より、ご寄付をいただきました。ありがとうございました。

## ★お礼★

赤間地区の橋本様より、高菜漬けの収益２２，０００円を水巻教会の営繕費にご寄付いただきました。ご購入いただいた皆様のご協力、ありがとうございました。

## ★図書係からのお知らせ★

多くの図書の寄贈を頂いております。ありがとうございました。

柿山さん(吉田地区)より　大聖書１～７

井上幸江さん(赤間地区)より

遠藤周作著他、２０冊

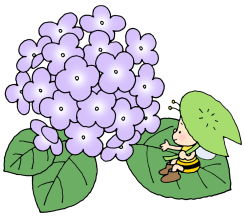
## 人-ひと

【帰天】安らかに！

４月２７日

◇ 石川 和子さん(吉田地区)

## 水巻聖母幼稚園からのお知らせ



### ☆講演会のお知らせ☆

日　時：６月６日(土)　　１０時～１１時

場　所：水巻聖母幼稚園　２階ホール

**演題「自分で選び、自分で考える子どもとその将来」**

**講　師　　相良　敦子氏**

九州大学大学院教育学研究科博士課程修了。大学教授、日本モンテッソーリ教育会全国理事、日本モンテッソーリ教育総合研究所・教師養成センター講師など歴任。著書「ママ、ひとりでするの手伝ってね」「親子が輝くモンテッソーリのメッセージ」など多数。

### ☆みんななかよく☆　（０歳児～入園前までのお子様が対象です）

６月２９日（月曜日）１０時～１２時　幼稚園２階　　きく組・ホール

親子でふれあって遊びます。

お知り合いの方がおられましたら、お誘い合わせの上、ぜひいらしてください！

どちらも参加は無料です。参加ご希望の方は、

聖母幼稚園・藤田(０９３－２０１－９５５９)までお申し込みください。